

不二速報

発行日 2015年5月18日

第1号 2015年度執行部紹介号



**2015年度 執行委員です！
～一年間よろしくお願ひいたします！～**

○執行委員長 藤井 道彦（教育学部支部）

本年度、執行委員長を担当させていただくことになりました教育学部技術教育の藤井道彦です。どれだけお役に立てるか分かりませんが、1年間どうぞよろしくお願ひいたします。

昨年度は教育支部の支部長をさせていただいておりましたが、執行委員は15年前にいちど担当させていただいて以来となります。いつかは役が回ってくるかと思っただけだったので、覚悟を決めて担当させていただくことにしました。

前回の執行委員のときには、まだ国家公務員の身分として静岡地区国公を担当したところ、運悪く輪番で書記長の役が回ってきて大変だった思い出がありますが、今回はそのような対外的な仕事はなさそうなので一安心しています。

ご存じのように、現在、大学は文科省の方針の下、学長への権限集中化が進みつつあります。また、本年度から静岡大学の組織が大幅に改編されています。このような大きな変革の時代こそ、働く者の権利を自分たちで守るため、教職員組合の意義・存在価値が重要になっていると思います。

本年度の組合では、組合員の声を聞く機会を積極的に設けたいと思っています。是非、ご意見、ご要望など、積極的にお寄せください。現在、組合員数の減少が課題となっていますが、組合員の要望をくみあげ、要望に応えるよう尽力することにより、「組合に入っていてよかった」「組合に入りたい」と思っただけのような組合になるよう努力することが、新規加入者の獲得や組合員数の増加、ひいては組合の活性化につながると思っています。

行き届かない点も多々あるかと思いますが、ご支援、ご協力くださいますよう、よろしくお願ひいたします。

○副執行委員長 近藤 淳（工学部支部）

今年度副執行委員長を務めさせていただきます工学領域（創造科学技術大学院）の近藤淳です。

組合の仕事は、これまでに工学部支部の書記長、支部委員を務めたのみです。執行委員をとばして副執行委員長なので、戸惑っているのが正直なところです。委員長、書記長はじめとする皆様方にいろいろ教えを請いながら1年間務めさせていただきます。

どうぞよろしくお願ひいたします。



静岡大学教職員組合
<http://shizudai-union.net/>

ホームページが
新しくなりました。
ぜひご覧ください！

静岡：
〒422-8529
静岡市駿河区大谷 836

TEL/FAX:
054(236)0173 (直)
2790 (内線)

E-mail
suu@jade.dti.ne.jp

浜松：
〒432-8561
浜松市中区城北三丁目 5-1

TEL/FAX:
053(475)9035 (直)
3910 (内線)

E-mail
suu-seibu@vcs.wbs.ne.jp



目次：	
2015年度役員紹介	1. 2
ネパール大地震緊急募金のお願い、職場実態アンケートのお願い	3
メーデー・組合ガイダンス・職場懇談会報告	4

○書記長 鳥畑 与一 (人文社会科学部支部)

法人化一年目に委員長を務めて以来、久しぶりの組合執行部です。学校教育法改悪一年目の書記長というのも運命めぐりあわせと観念しております。

一昨年、小学校PTA会長と地元町内会長を兼務して以来、「何でも来い」と感覚が麻痺しております。さらに一年前に突然ギャンブル依存症になってしまい、NHKニュース深読みに出るは、日経新聞経済教室に一筆書くは、新書本刊行するは、果てはTVタックルに出るはで、研究者のアイデンティティ喪失の危機にさらされています。もちろん50代後半の定昇ストップの窓際族です。大学自治と教職員の生活を守る砦としての教職員組合の存在の大切さをひしひしと感じるこの頃です。

まずは藤井委員長、近藤副委員長を支えつつ、執行部の皆さんが気持ちよく力を発揮できる執行部めざして微力を尽くしますので宜しくご支援ご協力をお願いします。



○執行委員 吉田 崇 (人文社会科学部支部)

組織法制を担当することになりました人文社会科学部社会科学の吉田です。専門は社会学で世代間移動や若年層のキャリア形成と家族形成等についての不平等を研究しています。これまで不勉強だった労働法についてもしっかり勉強し、微力ながら貢献できるよう努力して参る所存です。

どうぞよろしくお願いいたします。

○執行委員 坂井 敬子 (本部・図書館支部)

静大での勤務は今年が5年目とまだまだ短く、本学について知らないこともあります。今年度、教育文化部の執行役員を担当することとなりました。

いたらぬ点多いかとは思いますが、できるかぎりみなさまの力になるよう努力したいと思います。

よろしくお願います。



○執行委員 丸山 修 (教育学部支部)

調査広報を担当することになりました教育学部の丸山修です。専門はイギリス文学です。組合には静大に勤務し始めるとほぼ同時に加入し、もう20数年が経ちました。教育支部では支部長を含めて何度も支部委員を務めていますが、執行委員を務めるのは初めてです。組合の存在意義は理解しているつもりですが、組合のあり方については正直戸惑いを感じる部分もあります。しかし、大学における勤務状況が度重なる「改革」にもかかわらず改善していないことは確かですので、とにかく自分なりに少しでもお役に立てるよう努力したいと思ひます。

○執行委員 長谷川 慶岳 (教育学部支部)

教育学部音楽教育の長谷川慶岳です。今年度執行委員を務めることになりました。

大学教員になって13年目(静大は4年目)になりますが、組合がどういうものか、実際にどんな活動をしているのか詳しくわからないままに今まで過ごしてきました。

勉強させて頂くと共に少しでもお役に立てるよう努力したいと思います。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

○執行委員 清水 昌幸 (工学部支部)

今年度の執行委員に選出されました清水です。

これまでの組合の仕事としては、工学部支部委員を1年間務めさせて頂きましたが、執行委員は今回が初めてです。

私は静岡大学に赴任してから8年が経ちましたが、年々、労働環境や待遇が悪化していると感じます。組合の仕事を通して少しでも労働環境等の改善につなげていきたいと思っています。

何かと至らない点多くあるかと思いますが、1年間よろしくお願ひいたします。

○執行委員 金 明美 (情報学部支部)

こんにちは、情報学部の金です。専門は文化人類学です。

教職員の組合についてはまだよく分からないことが多いです。微力ながら貢献できるよう努力していきたいと思ひます。

どうぞよろしくお願ひいたします。



ネパール大地震緊急募金のお願い

先月25日にネパールの首都カトマンズをマグニチュード7.8の地震が直撃しました。その後の断続的な余震も含めて被害は拡大し、死者が1万人を超えるという報道もあります。人口のおよそ半分が18歳未満の子どもとも言われ、1人当たりのGDPが700ドル程度の国でもあります。社会的に弱い人たちに大地震の2次被害が広がっていくことが心配されます。

今、国際的な支援活動が広がっていますが、例えば、ユニセフは、緊急支援活動に必要な今後3か月分の資金として総額約60億円の支援を呼び掛けています。1万円の支援で「避難生活に欠かせない貯水容器やせっけん、浄水剤などが入った家庭用キット6家族分」が購入できるとされます。

静岡大学教職員組合でも、この呼びかけに応じて、緊急募金へのご協力を呼び掛けさせていただきます。ユニセフのHPでは3000円以上の募金単位ですが、それより少ない額でも組合でまとめて届けさせていただきます。

募金額 幾らでも構いません

1次締切 5月29日(金)

募金方法

組合書記局または組合役員にお届けください。

給与から控除することもできます。ご希望の場合、金額を書記局までお知らせください。



職場実態アンケートのお願い

国立大学法人化から約10年が経過し、私たちの職場環境は大きく変わって来ました。昨年には学校教育法改訂で学長権限への集中が進み、就業規則改訂では55歳以上の昇給停止や一律の給与引下げばかりか、教職員の「配置転換、出向、転籍」や「降格・解雇」について「本人の同意を経ることなく出来ない」という条文が削除され、教育研究評議会の審議ではなく「議を経て、学長が決定する」に変更されました。一方で、文科省は、国立大学法人には「文系学部は必要ない」「廃止を含めた中期計画の策定を！」と発言しています。今後、私たちの職場はどう変わっていくのか？多くの教職員の方が不安に思われていることかと思えます。

教授会自治が否定され、経営事項については教育研究評議会でも審議出来ない下では、教職員組合だけが団体交渉権を持って経営事項を含めて職場環境の改善を要求できる存在です。教職員組合は、皆さんの声を、団体交渉を通じて大学経営側に提示するとともに、皆さんの権利を守る役割を発揮したいと考えています。

そこで、下記の職場実態アンケートを実施しますので、ぜひご協力下さい。アンケート結果は6月の教職員組合定期大会で議論し、7月初めの第1回団体交渉で学長に直接伝え、本年度の団体交渉の要求事項として行く予定です。

※アンケートが届きましたら、ご記入のうえご提出ください。(5月29日締め切りです。)



署名のお願い

国公労連「公務員賃下げ違憲訴訟」の徹底審理と公正な判決を求める署名、など・・届きましたらご協力ください。

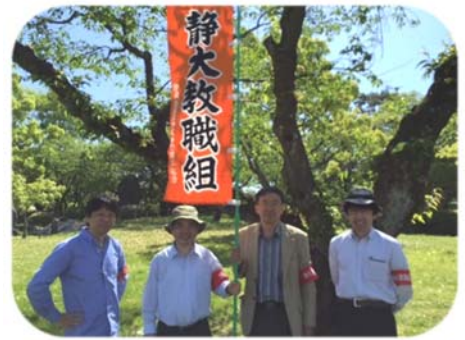
2015年度定期大会日程決定！

6月25日(木) 16:00~



5/1 快晴下の第 86 回メーデーに参加！

駿府公園東御門前広場で開催されたメーデーに委員長ほか7名参加して来ました。快晴のなか、林県評議長による開会あいさつ、組合顧問でもある西ヶ谷弁護士の来賓あいさつ等の後に、寸劇、デコレーションの表彰、そしてメーデースローガンとメーデー宣言の確認が行われ、最後に市内デモ行進を行いました。集会参加者は400名とのことでしたが、「戦争法案」とも言える安保法制の審議や、8時間労働を根本から否定する労働基準法改悪などの審議が連休明けの国会で始まります。働く者の権利を守り、平和を願う組合の原点が問われる今、静大教職員組合でも様々な取り組みを行いたい決意を新たに集会でした。デモ行進後は、駿府公園で弁当を食べながら交流を行ったのも楽しいひと時でした。



↑ 静岡駿府公園東御門前広場

← 浜松城公園芝生広場

「組合ガイダンス」行いました！（4/6 浜松・4/7 静岡）



浜松キャンパスでの「雇入れ時安全衛生教育」と静岡キャンパスでの「新任教員研修会」の昼休み時に、組合ガイダンスを実施しました。

浜松では、副委員長、過半数代表他6人、静岡では委員長、書記長他4人が参加し、法人化で公務員ではなくなり、新しい就業規則改訂は本人の同意なく配置転換、出向、転籍が可能になるなど職場環境が大きく変化する中で、団体交渉権を有する組合の役割が高まっていることを説明し、働き甲斐のある職場をめざして組合への加入を訴えました。

(全大教新聞 5月10日号に掲載)



職場懇談会が始まりました！（工学部支部）



職場ごとの懇談会が始まりました。まずは5月14日に2会場で開催され、順次開催予定です。

情報交換をしながら、さまざまな要望を出し合います。

◆◆◆◆
職場懇談会やランチミーティングを開催しましょう！

未組合員の皆様に
組合加入をお誘いください！

組合リーフレット、
全大教パンフレットなど
ぜひご活用ください。

◆教職員共済◆

★わくわくキャンペーン実施中

資料請求すると抽選で賞品！

～6月30日

★キャラクター愛称も募集中！

詳しくは、配布チラシまたは HP

<http://www.kyousayokuin.or.jp/>

をご覧ください。

